

工事概要 案内図

建物位置： 富山県富山市杉谷2630番地（富山大学杉谷キャンパス）

建築面積： 410.27㎡
 延床面積： 1,220.13㎡
 階数： 地上3階
 構造： 鉄骨鉄筋コンクリート造

基本計画： 富山大学施設企画部施設整備課

実施設計：【建築】（株）綜企画設計
 【設備】（株）新日本設備計画

工事監理： 富山大学施設企画部施設整備課

施工：【建築】（株）赤井建設
 【電気設備】成瀬電気工事（株）
 【機械設備】三谷産業（株）

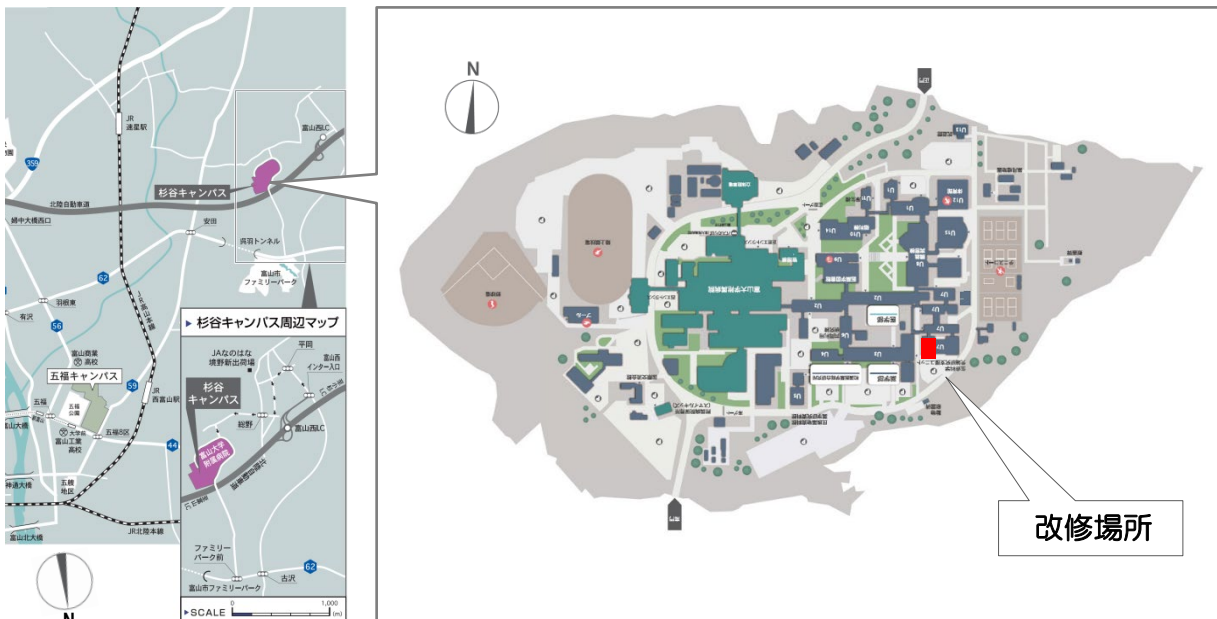
工期： 令和4年7月～令和5年2月

富山大学 動物実験施設（Ⅲ期棟） （生命科学先端研究支援ユニット）

Animal experiment facility Third building,
 University of Toyama



杉谷キャンパス



杉谷キャンパス 配置図

杉谷キャンパス 配置図



2023.2

計画概要

本事業では、感染実験室（ABSL3）の新たな設置、老朽化した建物の長寿命化、維持管理のしやすい建物への改善を目的に計画した。

新たに「洗濯乾燥室」や「感染実験室」、「防音実験室」、「ケージ倉庫」を設けることで、動物実験施設利用者の研究環境・動物飼育環境の機能強化を行い、既存建物を有効活用した模様替えを計画した。

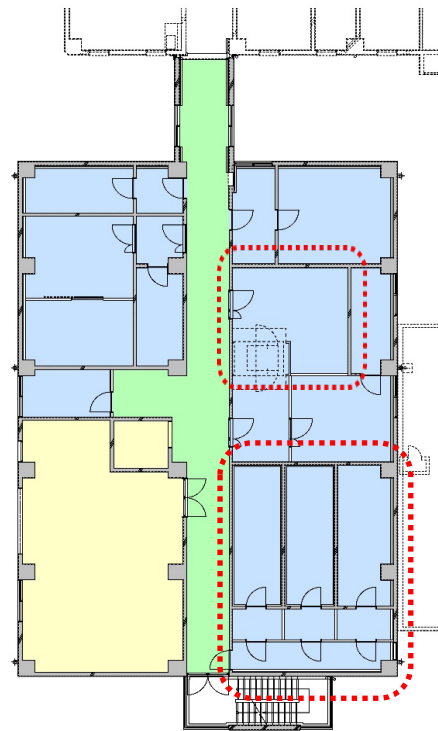
また、外部廻りについても防水改修、外壁改修、建具改修を行うことで、老朽化が進行する建物を長寿命化する計画とした。

平面計画



1階平面図

2階平面図



3階平面図

- 研究室関係
- 機械室関係
- 廊下・ホール

施設利用者の研究環境・動物飼育環境の機能強化を行い、既存建物を有効活用したスペース

特色ある施設整備

- ABSL3対応の感染実験室を新たに整備することにより、COVID-3など新興感染症の新たな予防法・治療法の開発を推進する環境に整備した。
- 飼育室を基本的にSPF規格とすることで、実験の制度を確保した。
- 新規に防音実験室を設けることで、実験の幅を広げた研究実験への対応可能な環境に整備した。
- 新規に洗濯乾燥室を設けることで、防護衣の洗濯・消毒を容易にすることで職員の衣料の清潔度が上がるとともに、運用コストの削減につなげる整備とした。
- 2・3階にケージ倉庫を増やすことで、作業動線を整理し飼育の効率化が可能なように整備した。
- 外壁の断熱を強化することで、空調効率を高めてエネルギー削減に配慮した。
- 全館LED照明を採用し、エネルギー削減に配慮した。

完成写真



外観（改修後）



外観（改修前）



1階滅菌室



2階中動物実験室



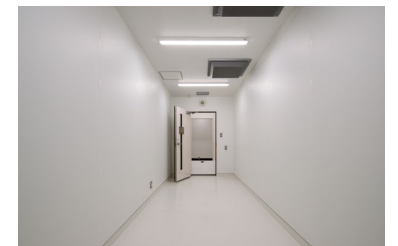
2階廊下



2階感染実験室（ABSL3）



2階ケージ倉庫



3階防音実験室



3階実験研究室



3階マウス飼育室



3階空調機械室